



みんなでつなごう！支えあいの輪！
～生活支援コーディネーター通信～



第 34 号
令和 7 年 10 月発行
高崎市生活支援
コーディネーター
通信

みなさまへ

秋風が心地よく感じられる季節になりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

8月19日（火）に第2層協議体情報交換会が行われました。多くの協議体メンバーにご参加いただき、ありがとうございました。情報交換会後は、参加者の皆さまがそれぞれの協議体に持ち帰った情報を活かし、市内の第2層協議体の活動も徐々に活発化してきています。

また、住民主体の支え合い活動を見学に行く協議体メンバーも増え、住民同士の情報交換もますます盛んになっています。この流れを大切にしながら、高崎市全体で協議体の活動をさらに盛り上げていきましょう。

第2層協議体情報交換会が開催されました

パネル展の様子



トークセッションの様子



8月19日（火）、高崎アリーナで第2層協議体情報交換会が開催されました。協議体メンバーに加え区長や民生委員も参加し、第2層協議体メンバーが144名、他市町村から9名、協議体に参加していない区長が7名、同じく参加していない民生委員が12名参加しました。学生や関係者を含め、合計で245名の方が情報交換会に参加しました。

詳しい内容は
2ページへ

第1層生活支援コーディネーターよりお願い



生活支援コーディネーター通信は、市内外の協議体の取り組みや様々な助け合い活動を紹介したいと思っております。市内の活動で掲載して欲しい活動があればコーディネーターまでご連絡ください。その他、ご意見、ご感想もお寄せください。お待ちしております。また、**「新しく支え合い活動を立ち上げたい」**、**「既存の活動を今後どうしていけばよいのか困っている」** そうしたみなさんからの相談も第1層生活支援コーディネーターまでお気軽にお声がけください。

第2層協議体情報交換会開催

パネル展示の様子

協議体メンバー同士で市内の協議体活動の情報交換を目的に、昨年に引き続きパネル展示を実施しました。多くの第2層協議体メンバーが参加してくださり、各協議体のメンバーはパネルの前でそれぞれの活動内容を説明しながら、活発に情報交換を行いました。



有意義な話が聞けた
みなさん頑張って
活動している様子が
うかがえた

実際に話を聞いて
アドバイスも
いただけて
勉強になった

次の世代への
バトンタッチが
難しいと感じた

このような機会
がないとなかなか
他の地域の情報を
詳しく聞くことは
ないので助かる

トークセッションの様子

居場所づくりを市内に広げることを目的に、昨年に引き続きトークセッションを実施しました。午前は「コミュニティカフェ 一休さん」の設楽多恵子さん、午後は「居場所八起き」の平児玉安雄さんにご登壇いただき、それぞれの活動についてお話をいただきました。

発足から継続して
努力されていて
すごい

男性の集め方や
考え方にヒント
を得た

実例が多く
参考になった。
有意義な内容
だった

中心になって
進める人の意気込み
が大切だと感じた



協議体勉強会開催



他にも様々な活動をしている団体がある

協議体

公民館活動に参加している方に声を掛けて周知しよう！

ふれあい散歩をしながら、公民館活動をしているグループと情報交換

協議体

勉強会と座談会を実施
新たな協議体メンバー獲得

広く声をかけて協議体の勉強会を開催しよう！

【目的】協議体の周知を行うとともに、新たな協議体メンバーを獲得すること。

【経緯】群馬さくら協議体では、周知活動を目的に、散歩をしながら声かけを行うなどして周知を進める一方、新たな協議体メンバーの増員について検討してきました。公民館を利用するグループの方々に対して周知活動を行い、公民館主事と連携して、協議体の勉強会を開催しました。

【様子】当日は22名が参加しました。第1層SCより生活支援体制整備事業についての説明があった後、あんしんセンターから群馬さくら協議体の活動を紹介しました。その後、参加者と協議体メンバーによる座談会で情報交換を行い、新たに3名の方が協議体に参加して下さるようになりました。

【今後】新たなメンバーとともに、協議体でできることについて検討をしていきます。

第1層協議体周知活動

「高崎ふれあいの広場」

第1層協議体では、より多くの方に「協議体」の活動を知っていただくことを目的として、第1層協議体で作成したチラシを配布し、協議体ブースでポスターを展示するとともに、来場者を対象にアンケートを行います。



日 時：10月25日（土）10:30～14:00

会 場：もてなし広場

駐車場：ふれあいの広場専用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

主 催：高崎市社会福祉協議会

「高崎ふれあいの広場」は、市民一人ひとりがともに手を取り合い、心のふれあうまちづくりを推進するため、地区社会福祉協議会やボランティアグループ、福祉団体、各種団体及び行政機関が一堂に会して行う福祉のお祭りです。

「地域包括ケアフェスティバル」

昨年に引き続き、「地域包括ケアフェスティバル in たかさき 2025」が開催されます。第1層協議体では周知活動を行いますので、ぜひお越しください。

日 時：11月22日（土）10:00～15:00

会 場：高崎市総合保健センター1F・2F

参 加：無料

駐車場：隣接の立体駐車場がありますが、当日会場周辺は混み合いますので公共交通機関をご利用ください。



8・9月の第1層協議体の話し合いの内容

8月

<住民企画会議>

- ・区長、民生委員説明会の振り返りと来年度に向けて
参加率：令和7年度 25.8% （H30年度 49%）
→ 今後は第2層協議体からも区長、民生委員へアプローチをしていく
→ 勉強会等を各地区に仕掛けていく
- ・第2層情報交換会について意見交換
→ 区長、民生委員に声かけをして、多くの方に足を運んでいただけるようにする



<事業推進会議>

【勉強会】

事業推進会議では、以前山口県萩市高齢者支援課長として生活支援体制整備事業に携わっていた公益社団法人国民健康保険中央会の澤 美杉さんを講師としてお招きし、勉強会を開催しました。

萩市の取り組み

- 人口 43,000 人 高齢化率 43% 1市2町4村が合併して誕生
- 【課題】人口減少により、いきいきふれあいサロン減少
- 【新しい戦略】公民館を拠点（小学校単位）に居場所をつくろう
毎日公民館に集まれるかも…
行ったら誰かいるかも…
月1回を目安に回数は住民主体で決める
- 【新たな課題】公民館までの移動が難しい
→住民主体の移動支援立ち上げ⇒総合事業へ



澤さん

第2層協議体と地域の様々な活動団体（第3層）の考え方の整理

第2層協議体

方向性を決定する場

作戦会議の場

例）活動（居場所・助け合い）

地域の様々な活動団体（第3層）

意思決定する場

例）居場所・助け合い等
何をどのようにやるか決める

9月

<住民企画会議>

- ・第2層協議体情報交換会（8月19日）について振り返り
全体参加者 245 名
協議体に参加していない区長 7 名・民生委員 12 名参加
→近隣の協議体同士で情報交換→小規模情報交換会につなぐ
→来年度は実施方法や会場についても再検討する
- ・ふれあいの広場（10月25日）の周知活動について確認
- ・上半期（4～9月）振り返りと下半期（10月～3月）に向けて
 - ① 周知（一般向け） … 小規模の定例の説明会を検討
 - ② 情報交換 … 第1層住民メンバーとあんしんセンターの情報交換会を検討
 - ③ 居場所のバックアップ… 居場所サミット開催を検討

<事業推進会議>

【グループワーク】

- ・第2層協議体情報交換会の振り返り
- ・上半期の活動状況の振り返り

発行元：高崎市第1層生活支援コーディネーター
連絡先：027-321-1319 （高崎市長寿社会課）

高崎市 HP「お互い様で支え合う地域づくり（生活支援体制整備事業）」
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2019011800019/>

